

榎原だより

～考え、伝え、高め合う子～ 後期 学校評価号



TEL 391-5683 FAX 391-5675
katagihara@edu.city.kyoto.jp



平成30年3月20日
京都市立榎原小学校
校長 加藤 由美子

保護者	よくあてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	わからない
1 子どもは、進んで学習している。	25.7%	47.0%	22.8%	4.0%	0.4%
2 子どもは、家で自主学習に取り組んでいる。	22.0%	42.1%	26.8%	8.1%	1.0%
3 子どもは、先生や友だちの話をよく聞いている。	32.8%	49.2%	15.1%	1.7%	1.2%
4 子どもは、自分の考えをしっかりと話している。	28.8%	49.5%	19.4%	1.5%	0.8%
5 子どもは、進んで明るくあいさつをしている。	25.4%	50.4%	21.3%	2.2%	0.7%
6 子どもは、自分やみんなのものを大切にしている。	31.2%	47.2%	17.7%	2.5%	1.4%
7 子どもが思いやりをもち、友達と仲良く過ごしている。	46.1%	47.4%	4.4%	0.6%	1.5%
8 子どもは、ルールを守っている。	43.8%	46.1%	8.2%	0.7%	1.2%
9 子どもは、安全に気をつけ、行動をしている。	41.4%	48.8%	8.9%	0.4%	0.6%
10 子どもは、早寝・早起き・朝ごはんなどの生活習慣が ついている。	43.4%	40.2%	14.0%	2.2%	0.3%
11 自分で考え行動し、何事も最後までやりとげようとしている。	25.9%	49.5%	21.6%	2.2%	0.8%
12 子どもは、自ら進んで体を動かしている。	43.1%	36.3%	17.1%	2.5%	1.0%
13 子どもは、お手伝いをしている。	22.1%	46.1%	27.1%	4.0%	0.7%
14 学校教育目標「考え、伝え、高め合う子」の実現に 努めている。	31.1%	49.2%	10.2%	0.6%	8.6%
15 子どもは、安心して楽しく学校に通っている。	58.9%	34.0%	4.6%	1.1%	1.1%
16 学校は一人一人の人権を大切にした教育を進めている。	38.4%	47.7%	4.4%	0.8%	8.6%
17 分かりやすい授業が行われている。	42.7%	44.2%	4.6%	0.7%	7.8%
18 学校の環境整備（整理整頓や清掃など）ができてい	42.6%	46.7%	5.7%	0.6%	4.3%
19 ホームページや学校だよりなどで、学校の様子を 保護者に伝えている。	60.6%	34.0%	2.9%	0.8%	1.9%
20 教職員は、来校時、ていねいに応対している。	61.8%	34.4%	2.2%	0.4%	1.5%
21 保護者が気になることがあれば、教職員に気軽に相談して いる。	47.7%	41.9%	7.3%	0.8%	2.2%
22 保護者は学校行事（参観・懇談など）に参加しやすい	45.5%	42.6%	7.7%	2.2%	1.8%
23 子どもは、地域行事やPTA行事に参加しやすい。	40.1%	43.3%	9.1%	3.3%	4.0%

児童	よくあてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
進んで学習に取り組んでいる。	39.8%	40.8%	15.7%	3.6%
家で宿題以外の学習に（インターネットも入ります）取り組んでいる。	53.1%	28.1%	13.7%	5.1%
先生や友だちの話をよく聞いている。	53.8%	35.5%	8.7%	2.0%
自分の考えをしっかりと話している。	34.0%	34.0%	24.9%	7.1%
進んで明るくあいさつをしている。	42.3%	36.4%	16.8%	4.5%
自分やみんなのものを大切にしている。	68.8%	25.6%	4.5%	1.2%
思いやりをもち、友達と仲良く過ごしている。	68.1%	26.5%	4.4%	1.0%
ルールを守っている。（さんづけ・スリッパ等）	40.5%	43.5%	13.8%	2.2%
安全に気をつけ、行動している。	65.6%	28.2%	4.8%	1.5%
早寝・早起き・朝ごはんなどの生活習慣がついている。	43.0%	36.1%	15.7%	5.2%
自分で考え行動し、何事も最後までやりとげようとしている。	41.9%	39.0%	15.3%	3.8%
進んで運動をしている。	72.4%	19.6%	4.8%	3.2%
お手伝いをしている。	84.1%	12.8%	2.0%	1.0%
学校に安心して楽しく通えている。	75.3%	18.9%	3.5%	2.3%
先生はいじめのない学級を作ろうとしている。	48.7%	35.8%	11.3%	4.2%
じゅぎょうは、分かりやすい。	46.1%	29.8%	17.2%	7.0%
身のまわりをきちんとかたづけている。	28.9%	30.2%	22.4%	18.5%
朝読書以外で、1日の読書時間は 1:1時間以上 2:30分程 3:10分程 4:0分	28.8%	31.5%	25.9%	13.8%
こまったときは、たんじんの先生にそうだんできる。	19.0%	34.9%	29.7%	16.4%
地いきやPTAの行事に進んでさんかしている。	57.2%	25.9%	12.4%	4.5%

教職員	よくあてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
1 児童は、進んで学習に取り組んでいる。	17.5%	80.0%	2.5%	0.0%
2 児童は、家で宿題以外の学習に取り組んでいる。	5.4%	54.1%	40.5%	0.0%
3 児童は、先生や友だちの話をよく聞いている。	2.5%	70.0%	27.5%	0.0%
4 児童は、自分の考えをしっかりと話している。	7.3%	68.3%	24.4%	0.0%
5 児童は、進んで明るくあいさつをしている。	11.9%	47.6%	35.7%	4.8%
6 児童は、自分やみんなのものを大切にしている。	0.0%	80.5%	17.1%	2.4%
7 児童は、思いやりをもち、友達と仲良く過ごして いる。	12.5%	77.5%	10.0%	0.0%
8 児童は、ルールを守っている。	4.9%	75.6%	19.5%	0.0%
9 児童は、安全に気をつけ、行動している。	5.0%	57.5%	37.5%	0.0%
10 児童は、早寝・早起き・朝ごはんなどの生活習慣 が ついている。	16.2%	62.2%	21.6%	0.0%
11 児童は、自分で考えて行動し、何事も最後までや りとげようとしている。	5.0%	80.0%	15.0%	0.0%
12 児童は、自ら進んで体を動かしている。	23.1%	69.2%	7.7%	0.0%
13				
14 自分は、学校教育目標「考え、伝え、高め合う 子」の実現に努めている。	37.2%	58.1%	4.7%	0.0%
15 自分は、子どもが安心して楽しく通える学校で あるような学級づくりをしている。	43.2%	54.1%	2.7%	0.0%
16 自分は、一人一人の人権を大切にした教育を進め ている。	51.3%	46.2%	2.6%	0.0%
17 自分は、子どもにとって分かりやすい授業を行っ ている。	20.5%	69.2%	10.3%	0.0%
18 自分は、学校や学級の環境整備（整理整頓や清掃 など）に努めている。	43.9%	53.7%	2.4%	0.0%
19 自分は、ホームページや学級だより、家庭訪問な どで、学級や子どもの様子を保護者に伝えてい	31.6%	57.9%	7.9%	2.6%
20 自分は、来校時に対して、ていねいに応対してい	64.3%	35.7%	0.0%	0.0%
21 保護者は気になることがあれば、気軽に相談して られる。	22.2%	72.2%	5.6%	0.0%
22 学校は、保護者が学校行事（参観・懇談など）に 参加しやすいように工夫している。	38.5%	56.4%	2.6%	2.6%
23 自分は、地域行事やPTA行事に参加している。	12.5%	37.5%	37.5%	12.5%

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今回も、保護者の皆さんからは、ほとんどの項目で80%近くのよい評価をいただきました。

ただ、いくつかの項目で気になる箇所もありました。保護者・児童・教職員の数値を比べながらご覧ください。

※データですが、「無回答」は含まれておりません。また、数字を切上げておりますので、少し誤差が生じております。ご了承ください。

【13】子どもはお手伝いをしている。（児童欄・保護者欄）

前期に比べ、児童欄の数値がぐんと伸びました…が、保護者の方の評価はそこまで伸びていません。どこからどこまでが、お手伝いなのか…難しい所なのかもしれません。

ただ、お手伝いをすると、「だんどり力：がきます。これからも、お手伝いを進めてください。

【今後の課題】

【17】授業は分かりやすい。（児童欄）

「よくあてはまる」の数値が大幅に減少しています。校内若葉会(若手教員の授業研修会)等で、授業研究をしてきたのですが、結果としては表れませんでした。真摯に受け止め、教師自身の項目でも、自信をもって「わかりやすい授業を行っている」となるよう、授業改善を進めていきたいと思います。

【19】1日の読書時間

高学年になるにつれて、宿題が多くなったり、習い事が増えたりします。その反

面、残念ながら、ゲームやスマホの時間が増えてきている児童もいるようです…スマホで読書や学習も出来る世の中ですが、結局「紙」に書かれたものを読んだり、紙に書いたりの方が良い気がします。是非読書の習慣を！

【21】こまった時は担任の先生に相談できる。

相談しづらい児童が多い事に、ショックを受けています。子どもが相談しやすい雰囲気だったか、教職員一同、自分を振り返る必要があると思います。また、お子達の様子でお気づきの事があれば、すぐに学校までご連絡ください。子ども達に悩みがあれば、このアンケートの項目に関わらず、すぐに解決していきたいと思っています。



✿ 榎原だより



～学校評価号～

平成 30 年 3 月 20 日
京都市立榎原小学校
校長 加藤由美子

※なるべく原文のまま表記しております。

①子どもの学力を伸ばす工夫について



- ・親自身が読書や新聞に親しむ姿を見せることで、「知らない事に気づき、学ぶのは楽しい!」と感じて欲しいと願っています。
- ・無理にできない問題をさせず、今できることを認め、評価しています。
- ・クイズ形式にして興味をもたせるようにしています。
- ・学級通信に書かれていたように、子どものする学習に興味をもって声をかけたり、丸つけをしたりするようでしたら、適当に書いていた漢字の宿題を丁寧に書くようになりました。親が興味をもつことは大事だと、改めて考えさせられました。
- ・学校で習ってきたことで、楽しかったことはほめて、苦手だったことは次できるようになるために説明しています。
- ・目標が達成できたとき、頑張りが見られた時はしっかり認め評価していくように心がけています。
- ・教科書にそって予習・復習をしています。
- ・朝、予習をしたり勉強をしたりしています。
- ・毎日同じ時間に学習する週間をつけています。それにより、自ら進んで学習するようになりました。
- ・自分で考える力をつけてほしいので、出来る限り自分で考えて答えを導き出すようにしています。
- ・テレビを見ながら宿題をさせないようにしています。
- ・すぐ調べることができるように、辞書・図鑑・地図などを身近な場所に置いています。
- ・わからない事は、辞書・辞典等、紙媒体で調べるようにさせています。インターネットは一切使わせていません。ネット上の情報を処理できるようになるには、紙で培った基礎力が必要だと考えています。本はたくさん読んでいますが、新聞も毎日楽しみにしているようです。

- ・図鑑を初めてプレゼントしたら、とても楽しそうに見ていたのよかったです。と思いました。
- ・ことわざの本などで読みやすそうなものを何冊かリビングに置いています。
- ・京都市の図書館のインターネット予約で、好きな本を借りています。
- ・宿題やパワーアップノートの様子を見て、よくできたりがんばったりしている所をほめています。
- ・生活の中で、「これは何?」ということをして、「パワーアップノートで調べてやってみたらいいよ」と声かけをしています。
- ・5年生になってからは、あまりガミガミ言わずに静観しています。宿題についてもチェックするのは時々にして、自分で出来るよう考えさせ、出来ていなければ自分でしっかり叱られることも大切だと考えています。
- ・いつ、何の勉強をするか。子ども自身で決めるようにしています。結果には原因があり、努力すれば良い結果が出る事を話しています。
- ・自分から進んで学習しているのは、自分で考えてしているからだと思います。人に言われてやるのと、自ら進んでやるのとではモチベーションも違うと思います。
- ・親が口出しをしなくてもすむように、カレンダーを用いて、今日すべきことを書込み、計画を立てるようにしています。1年生から少しずつ誘導していたので、今では一人で計画を立ててそれに沿って学習を進めています。
- ・自分がやりたいことをするには、学校の成績を維持する様に約束しています。
- ・苦手意識が出ないように、普段の会話や読んだ本などを使って、要約して伝える練習をしたり、買い物や料理の手伝いの中で算数の問題を出したりしています。
- ・宿題をする時に、辞書を引くのを楽しみにしているようです。いろんな種類の辞書を手に取ることができるように整えています。
- ・お便りに、テストの事が書いてあったら、子どもと一緒に勉強するように心がけています。
- ・やる気の起こるドリルを選んで買ったり、全部終わったら好きな本を買ったりしています。本をたくさん読むようになり、国語力が上がっているような気がします。

- ・見守る・・・が、ただ見守るだけでは何もせず終わってしまうので、「今日やらなければいけないことはなに?」と、声をかけるようにしています。
- ・いつも時間に余裕があるわけではないので、時間配分、今何する時?と声かけをしています。
- ・宿題ができる場所を確保して、目の届く所でさせています。
- ・行きたい! やりたい! と、自ら進んで発言した事に関しては、親子でコミュニティーやセミナーに参加しています。
- ・今学んでいることが、将来にも生かされることをなるべく具体的に説明して、日々の勉強の大切さを伝えています。
- ・「できる」ことが、自分自身の役に立つということに気づかせるようにしています。
- ・毎朝読書をしています。
- ・毎日、漢字の書きとりをしています。



②子どもの豊かな心を育てる工夫について

- ・インターネットやゲームより、五感を使った遊びや人と関わりながらの遊びを勧めています。(折り紙・お絵かき・工作・カードゲーム・将棋等)
- ・お互いに思いやりをもとうという意味で、積極的にお手伝いをさせています。
- ・家事など、手伝えるものはやらせようとしています。
- ・道徳で学んだお話の内容について家でも話題にし、道徳的な価値について楽しく考え合っています。
- ・ありがとう・ごめんなさいを言えるように心がけています。
- ・とにかく、あいさつをすることをすすめています。「相手がしてくれないから」と、受身な答えが返ってくるので、「それでも自分から!」とすすめています。
- ・なにかあれば、家族みんなで話すようにしています。色々な意見を言い合って、その中で友達との関わりや決まりなどを考えながら答えを出しています。
- ・家族で何でも話せる関係でいられるよう、まず否定せずに最後まで相手のいう事を聞くようにしています。
- ・周りに注意する言い方が、きつい時があるので、友達とうまく出来ているのか心配です。

- ・ルールを守ることが大切だと伝えています。つい楽しいことや遊びたい気持ちに負けてしまうのですが、続けていきたいです。
- ・リサイクル回収の時には、回収されたものがどのような物に変わるのか伝えています。なぜ捨てずに集めているのかを伝え、エコやリサイクルの必要性を教えています。
- ・挨拶を大切に、きっちりとした敬語を使っていけるようになってほしいと思います。
- ・女の子同士の色々な出来事を家でも話してくれています。5年生になると、低学年の時と違い、態度や雰囲気を感じとれることも多くあるので、親に相談してきた場合は、ある程度大人の意見も伝えるようにしています。
- ・人の物や自分の物を大事にしてね！と指導しています。
- ・大切にされていると実感できるような関わりを心掛けています。
- ・会話と笑顔を心掛けています。
- ・いつも見ているよ・応援しているよと伝えています。見られていると、頑張れると思うので。
- ・学校や社会のルールやマナーを守ることが大切にし、伝えています。一方で、厳しく言う場面も多く、心を委縮させることも多いと反省しています。
- ・年齢によって子どもの気もちや考え方も違うので、頭ごなしに正しい事を教えるのではなく、子どもの気もちや考え方もよく聴いて、共感し、納得できるよう話し合っています。
- ・図書館に定期的に行き、出来るだけたくさんの本を読めるようにしています。
- ・いろんなことにチャレンジさせるようにしています。
- ・ニュースやテレビ番組を見る時、家族でたくさん話し、感じた事を話しています。
- ・小学生新聞に、社会問題を考えるコラムや哲学のコラムがあり、親子で議論する材料にしています。
- ・決まりはなるべく自分で決めさせるようにしています。
- ・人がやっていたから等の言い訳はせず、物事の善し悪しは自分で判断するように言っています。
- ・おじいちゃん・おばあちゃん・家族を大切にすることを伝えています。
- ・色々な人たちとたくさん接するようにしています。

- ・学校以外でも友達関係がもてるよう、オーケストラや塾に行かせています。それぞれ異なる集団を楽しんでいるようです。
- ・親以外の大人と接する機会を持つようにしたり、動物を飼って自分より弱い物があることを知るようにしたりしています。
- ・農業体験や自然に触れ合える機会があれば、出かけたリ、様々な体験をさせたりしています。
- ・休日に、美術館・科学館等の施設に行き、色々な物ごととふれられるようにしています。
- ・友達との約束は守るように言っています。
- ・自分がされて嫌なことは、友達にはしないように言っています。
- ・学校、登校班でのお友達とのやりとりの話をよく聞き、話し合うようにしています。
- ・思考は現実化。楽しくキラキラしていれば、楽しくキラキラしている人が集まってくると教えています。後、感謝を忘れない事も。
- ・一人っ子なので、相手の気もちをその立場になって考えるようにさせています。
- ・お友達はもちろんですが、学年が上がってきたので、年下の子に対しても責任をもって接するように話しています。

③子どもの健やかな体を育てる工夫について

- ・早寝は重要だと思います。朝起きるのも、早寝だとスッと起きます。
- ・早寝早起き！夜はどんなに遅くても10時には布団の中。朝は6時に起きています。
- ・ゲーム・TVは寝る2時間前にやめるようにしています。睡眠に影響し、次の日の生活にも影響するそうです。
- ・成長ホルモンがたくさん出る時間に熟睡出来るように、睡眠を促しています。
- ・朝起きて、30分程子どもたちの好きな遊びを、公園で家族4人でしています。これをする、朝から元気に学校の準備も朝食をとることもでき、みんな気もちがよいです。
- ・朝ごはんは、寝坊をしても必ず食べさせるようにしています。
- ・食時の時間を大切に、ダラダラ食べないようにして

- います。
- ・父親が、近所の子も誘って一緒にドッジボールをする事がたまにあります。
- ・家の中でもよく動くので注意してしまいましたが、ダンスやマット運動をイメージした遊びなどは、本人の真剣さが伝わってくるので「すごい！」とほめてしまいます。
- ・最近、日暮れが早いので5時には帰るように声をかけています。
- ・スポーツを習ったり、一緒に外で練習をしたりしています。あまり好んで食べませんが、野菜を食べやすく細かくして作ったり、汁物に入れたり・・・少しですが、考えながら作っています。
- ・休みの日に一緒に走り、体力づくりをしています。
- ・自分が食べられない物（アレルギー）を間違えないように、一緒に料理をしています。
- ・健康の為に、苦手な食べ物でも少しは食べさせるようにしています。
- ・横座りなど、体（骨格）に負担のかかる姿勢をやめる様にしています。
- ・口に入れる食材の栄養分等を伝えています。
- ・食習慣や食品添加物などについての知識をもち、普段食べる物を意識しています。
- ・栄養学に基づき、食事を考えています。
- ・ジュースを出来るだけ買わないようにしています。
- ・1日30品目以上とれるように、野菜中心にバランスのよい食事を心掛けています。

④子どもの教育についての考えなど

- ・個性を大事にして、長所をのばしていける教育をお願いしたいです。
- ・勉強も大切ですが、一人一人の個性を大切にしてほしいと思っています。
- ・学習速度・理解度が伸び悩んでいる場合のフォローと合わせて、逆の場合に力を伸ばすサポートがあればよいと感じます。
- ・学校の授業で縄跳びをしてくださると、家でも縄跳びを練習します。きっかけを作ってくださいのもうれしいです。
- ・「楽しい」と思って学校へ行ってもらいたいです。



- ・勉強・運動・社会のルールなど、人としての常識等を教えるようにしています。
- ・良く見て、聞いて、たくさん家族で話して、ほめて、方法を教えて、必要なものを準備して・・・そのような事が大切かと、取り組んでいます。
- ・さくらんぼ計算など、全ての児童に分かりやすくする方法を教えてくださいますが、わざわざそれをする事によりややこしい計算法になっていると思います。また、すでに理解できている子には無駄な方法だと思います。一手段としてその方法があるという事を教えて下さるのは必要ですが、そのやり方でしかいけないというのは、必要な事なのかと疑問に思います。
- ・上の子の時に、勉強や習い事を、親がいいと思う事をさせた結果勉強嫌いになってしまいました。なので、本人がやりたいという事以外は特にさせていません。
- ・3年生になり、外国語の学習が始まったので、父母の友人の外国人と子どもが接する時間を作っています。
- ・小学校は、人との付き合いを学ぶ場だと思っています。コミュニケーション力を培ってほしいものです。
- ・先取りして学習するのではなく、学校で習ったことを幅広く習得していければいいなと思っています。作文に取り組んでいます。
- ・自尊心が高く、愛されている実感をもっている子どもは、他の人・命を愛することができるし、一人の人間として自立して生きていける。そのベースが、両親の関係性にあると考えています。
- ・親としては、自主性をもって行動できる人になってほしいと思っています。
- ・教科によって得意、不得意があると思うので、不得意な事もとりあえず自分が頑張ったなと思えるぐらい、一生懸命頑張ってみなさい！とは言っています。
- ・まだまだゲームは買わない！と決めているのですが、まわりの友達が少しずつ買い出したので、いつまでうちだけやらせないか考え中です。
- ・みんな同じでいる必要はない。違っていい。違っていい素晴らしい。と伝えています。出来る事、出来ない事は誰にでもあります。努力によってカバー出来る事が頑張ろう！と声をかけるようにしています。
- ・小学生の間は、塾で勉強するより、外でたくさん遊び、友達との絆を深めてほしい。
- ・自分の「好きなこと」を見つけてほしいと思います。
- ・学習指導要領の改訂・AIの進化など、環境の変化に親として柔軟に対応できるよう、新しい考え方や価値観も取り入れていきたいです。
- ・本人が「したい」と言った事は、嫌になっても、形になるまでは続けさせます。
- ・たくさん愛されている事を伝えています。(重くない程度に)
- ・努力することが出来るようになってほしい事を伝えています。
- ・一人一人個性はあるものの、息子が素直に行動してくれない時が多く、心が折れそうな思いです。色々な情報を取り入れて、あの手この手でチャレンジしても思い通りにならず、時に個性を活かした育て方なのか、社会のルールや決まりでしぼっているだけなのか、何が正しいのか不安になります。
- ・ほめて育てるだけではだめ。家庭でも、教えるべきことは教えるべきと考えていますが、子どもと過ごす時間が短く、十分にできていないのが歯がゆいです。
- ・我が子は積極的とは言えない方なので、授業でわからないことがあっても聞けないままという事があります。周りから見ると、まじめでがんばりやさんだから、ほっといても大丈夫と思われがちではと心配しています。うちの子だけでなく、そういう子は他にもいるのではと思います。だから、どの子もまんべんなく気にしてくださいとありがたいなと思います。
- ・子どもたちが集団で平和について考え、実際に学び行動できるようになってほしいと考えています。そのため、広島への修学旅行を続けていただきたいと強く希望します。
- ・学校で習うことに関わらず、幅広い興味をもち、勉強大好きになるといいなと思っています。
- ・学校・習い事すべてについて、習熟度よりも、まずは楽しく通い続けられるよう、環境を整えていきたいと思っています。
- ・英語の授業が楽しいらしいので、植民地の歴史や言語分布の話をしたりギリシャ神話から起源の話をしたり。
- ・学校生活が落ち着いていて楽しいのか、その日の出来事など話してくれるようになりました。それにつれて、宿題も自然と自分で取り組むようになってきました。
- ・素直な子なので、いい方向にも悪い方向にも向かってしまうことがある様なので、要領よく流れを見ることができるようになってあげたいです。
- ・自我が強くなり行動力も付き始めた今、正しい判断力・思考力を身に付けてもらいたいと思っています。
- ・特別活動を中心にされていて、すてきだと思います。休み時間がきちんと確保していただいている所もありがたいです。
- ・自分でやったことや、失敗した事や、なんでやる？と思った事はよく覚えているけど、話を聞いただけとか、受身でしたり、さらっと流れていったりした事はあまり残らないので、音・体・家・図は自ら体験出来て、心と体にも残りやすいので、国・算なども理・社みたいな実験やなにか実体験できることがあればいいなとおもいました。
- ・注意したり、しかったりする時は1対1で。ほめる時はみんなの前で。
- ・もう少し学校行事の予定が早くわかれば仕事の調整がしやすいのに・・・と思います。運動会等の大きな行事は、ホームページでわかりますが、ふれあい学習などの日程をもう少し早く知りたいです。
- ・他校に通うお友達が、学校で漢字検定に挑戦すると言っていました。合格という目標と達成感を味わうのに良いと思うので取り入れてほしいです。
- ・算数全般において理解不能な様で、避けています。どうすれば楽しく算数に取り組んでくれるのか、日々悩んでいます。高校受験において、算数は避けて通れない道なので、今から不安です。
- ・仕事で帰りが遅いので、ゆっくりと見てやる事ができていないのですが、本人なりに時間の使い方、やっておくことなどを自主的に考え、よくやっていると思います。
- ・今学んでいる事が、将来どのように役に立つのか、なぜ今勉強するかを伝えるようにしています。理由がわかると、進んで出来ているように思います。

※たくさんの記述、ありがとうございました！！